

平成 30 年 9 月 11 日

各 位

会 社 名 株式会社農業総合研究所  
 代表者名 代表取締役社長 及川 智正  
 (コード番号：3541 東証マザーズ)  
 問合せ先 取締役管理部長 松尾 義清  
 (TEL. 03-6417-1047)

### 外食向け会員制青果物 EC「彩直」のサービス開始に関するお知らせ

当社は、平成 30 年 9 月 11 日開催の当社取締役会において、以下のとおり、新たなサービスを開始することについて決議いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

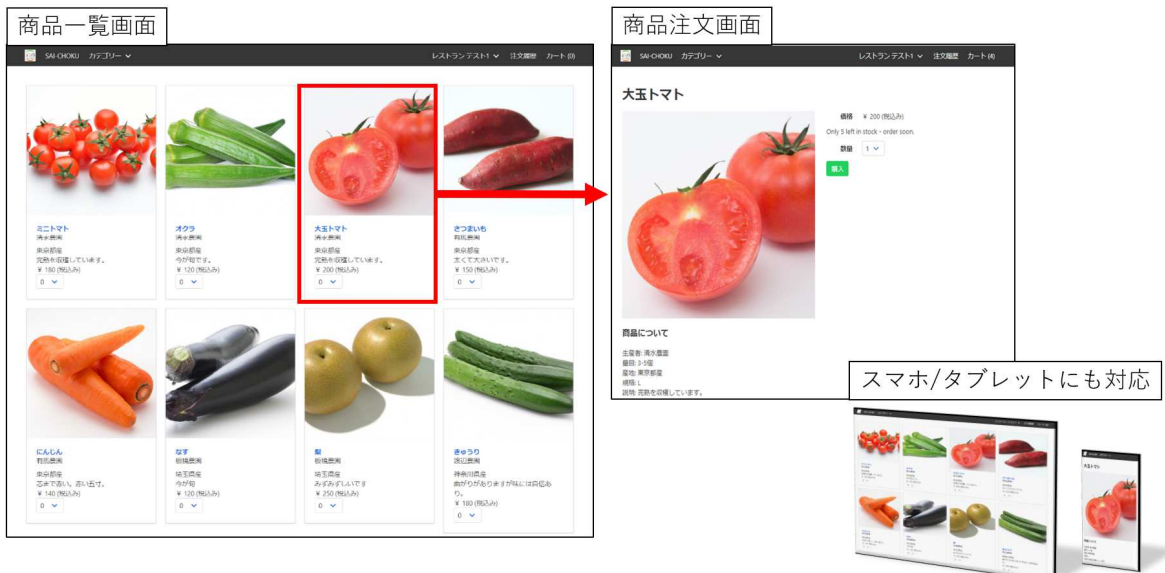
#### 1. サービス開始の趣旨

当社は、将来に向けた収益力向上を目指すため、既存事業（生産者と小売店を IT でダイレクトに繋ぐ、情報・物流・決済のプラットフォーム「農家の直売所」）の強化及び農家の直売所を活かした新たなサービスの開発に努めております。これまで、生産者と外食を繋ぐプラットフォームの要望や問い合わせはあったものの、物流網が構築されておらず見送っていた経緯がありました。このたび、平成 30 年 8 月期に再構築した物流網（大田市場内の自社センター）を活用することで、生産者と外食を繋ぐことができると判断し、新たなサービスを開始することといたしました。

#### 2. 新たなサービスの概要

当社は、外食向け会員制青果物 EC「彩直（さいちよく）」(<https://www.sai-choku.com>) のサービスを開始いたします。彩直は、全国 86 ヶ所の集荷場と大田市場内の自社センターを活用し、約 8,000 名の登録生産者の青果物を外食向けに直接販売する新たなサービスです。彩直より受注した登録生産者は、日々出荷している当社の集荷場に出荷をいたします。当社は、集荷した青果物を大田市場内の自社センターを經由し、大田市場の外食向け卸業者に提供し店頭まで配送（サービス開始時は、東京圏約 15,000 店舗を対象）いたします。

### 注文画面イメージ



## 既存の物流網をフル活用



彩直を利用することにより、当社、生産者、卸業者及び外食の4者それぞれに以下のメリットがあります。

## 「四方よし」のビジネスモデル



- 当社

既存の物流網を活用するため、新たな投資や追加のコストをほぼかけることなく、販路を拡大することが可能になります。これにより、流通総額の拡大及び収益の増加を図ります。

- 生産者

当社に登録することで、これまでの小売店のみならず外食への販路拡大、売上の増加が見込めます。出荷先はこれまでと同じ当社の集荷場であるため、追加のコストは不要となります。また、自身のファンを獲得し、ブランド化することが可能となります。

・卸業者

外食に対して新たな商品の提案と販売が可能になり、売上の増加が見込めます。

また、既存の契約や商流、物流網等はそのまま活用できるため新たな投資や追加のコストは不要となります。

・外食

全国の生産者の青果物を最小1パックから購入することが可能になります。顔が見える青果物を使った付加価値の高い商品を手軽にメニューに載せることができます。

収穫から最短 24 時間以内に店頭まで商品をお届けいたします。鮮度の高い青果物は日持ちが良く、ロス率低下に寄与いたします。

当社と卸業者の既存の物流網を最大限に活用するため、低価格で高付加価値の青果物が調達可能になります。すでに取引のある卸業者経由で彩直を利用できるため、他の商品と一括受け取りが可能で、新たな手間が発生いたしません。

当社は、今後も物流網を拡大するとともに、構築した物流網を活用した新たなサービスに取り組み、全国の生産者に販路拡大を提供し、安定的な収益を獲得することに貢献してまいります。

3. 当該サービスの開始のために支出する費用

当該サービスの開始に伴い、新たに減価償却費や保守料等の販売費及び一般管理費の増加を見込んでおり、今後開示する当期連結業績（平成 31 年 8 月期）の予想に折り込む予定ですが、当該予想に与える影響は軽微であると見込んでおります。

4. 日程

(1) 取締役会決議日	平成30年9月11日
(2) 事業開始日	平成30年9月11日

5. 今後の見通し

本件が当期連結業績（平成 31 年 8 月期）に与える影響は、現時点におきまして軽微であると見込んでおりますが、中長期的に当社の業績向上に資するものであると考えております。今後、業績に重要な影響を与える事項が生じた場合には、速やかに開示いたします。

以 上